

令和2年度 JHAstis2.0 募集要項

1. 事業名称：出来高算定病院経営支援事業「JHAstis（ジャスティス）」
(Japan Hospital Association Strategy Tactics Information System
＝日本病院会戦略情報システム)
2. 事業内容：経営の改善に資する重要な指標を、レポート形式で定期的に配信し、参加病院向けの勉強会を開催する（レポートの内容等については別添のリーフレットをご参照ください）。
【注1】
3. 対象病院：一般社団法人日本病院会の正会員
(主に出来高算定の病院を対象としています)
4. 参加要件：下記①、②を満たす病院
 - ①入院及び外来レセプトおよびDPCデータ（様式1、EF等）が提出可能なこと
※本システムでは導入しているアプリにより自動で個人情報データをマスク後、暗号化を行いオンライン送付いただきます【注2】。
※個人情報データの保護及び取扱いに関する契約を結びます【注3】。
 - ②下記要件を満たすパソコンが準備できること
【OS】「Microsoft windows 7/8/10」（日本語版）
【CPU/メモリ】各OSの最低動作要件を満たすこと
【HDD容量】200MB以上の空き領域
【モニタ解像度】1280×800以上推奨
【ブラウザ】Microsoft Internet Explorer Ver.10以上
【必要ソフト】「Adobe Reader」などのPDF閲覧ソフト（最新版を推奨）
【ネットワーク環境】インターネットに接続できること。また、最大10MBの添付ファイルを受信できること
【ウイルス対策】端末には必ずウイルス対策ソフトをインストールし、常に検索エンジン、パターンファイルが更新されていること

5. 利用料金：40,000 円（月額・税込）×利用月数

※出来高算定病院経営支援事業「JHAstis」（経営重要指標・増収対策・エグゼクティブ・病床機能別レポート）令和 2 年度実施分（利用開始月～令和 3 年 3 月診療分）

※年度途中からの参加の場合でも、ご希望によりバックナンバー（有料）を配信いたします。

● 「JHAstis2.0」の年間スケジュール（予定）

	増収対策（テーマ）		重要指標 増収対策	エグゼク ティブ	病床機能別	勉強会
5月	高齢者 医療	認知症ケア加算	○			
6月		せん妄ハイリスク患者ケア加算	○			
7月	増患	入院患者住所分析	○	○		○
8月		入院経路・退院先分析	○		○	
9月	生産性 向上	栄養部①現状分析	○			
10月		栄養部②ソリューション	○		○	
11月		薬剤部①現状分析	○	○		
12月		薬剤部②ソリューション	○		○	
1月	PFM	入院時支援加算, 総合機能評価加算	○			○
2月		入退院支援加算	○		○	
3月	増患	医療圏市場分析, 競合分析	○	○		
4月		逆紹介分析, 診療情報提供料	○			

6. 申込方法：「JHAstis」参加申込書に必要事項をご記入の上、日本病院会 情報統計課まで FAX（03-3230-2898）でお申込みください。

FAX 受理後、参加申込書の【貴院における本事業ご担当者】欄「8」のご担当者様宛て「13」の E-mail アドレスに、お申込みを受付けた旨とお手続きの詳細につきましてご連絡をいたします。

※令和元年度中に参加されていた病院が令和 2 年度も参加継続される場合も、再度のお申し込みが必要となりますので、参加申込書にてお申込みください。

7. 支払方法：令和 2 年度実施分の利用料金（月額 40,000 円×利用月数）の銀行振込みによる一括払いとなります。

「JHAstis」参加申込書の FAX 受理後、請求書をお送りいたします。

8. 利用開始：ご契約が成立次第、利用開始のお手続きをいたします。

【本事業に関するお問合せ先】

一般社団法人 日本病院会 情報統計課「JHAstis」係

E-mail : jhastis@hospital.or.jp

本文中の注記について

【注1】 レポートについて

各種レポートの概要は下記のとおりです。

No.	レポート名称	概要	配信頻度
1	経営重要指標レポート	毎月把握すべき主要な経営指標を、レポート形式で配信します。病院全体の重要項目だけでなく、診療科や病棟別の診療状況なども把握できます。これにより、改善すべき項目はどこか、どこから優先的に着手すべきかなどを判断する緒を掴み、自院の経営改善に向けた道筋を示します。	毎月
2	増収対策レポート	増収対策として、加算等算定強化、増患、生産性向上、入退院支援の推進など、さまざまなテーマを幅広く取り扱います。いずれのテーマにおいても、他病院とのベンチマーク分析によって自病院の立ち位置を把握するとともに、具体的な改善手法について病院経営の専門家が解説します。	毎月
3	エグゼクティブレポート	毎月発行の「経営重要指標レポート」や「増収対策レポート」で取り扱う内容について、院内での改善状況を定期的に振り返るためのレポートです。取り組み始めた改善活動がどれほどの成果を上げているのか、取り組みは継続されているのか、を確認します。冒頭のサマリでは最重要情報をまとめ、時間のない院長など病院幹部が改善状況を俯瞰するのに役立ちます。	年3回
4	病床機能別レポート	回復期リハ、地域包括ケア、療養病棟など個別の病床機能に特化した分析レポートです。病床機能の特性に合わせて、在棟日数や転棟タイミング、リハ提供状況、医療区分など入棟中の診療状況等を他病院とベンチマークすることで、それぞれの病床機能を最大限に活用できているか可視化します。	年4回

※経営重要指標・増収対策レポートは、参加病院にデータをご提出いただいた翌日から10営業日（土日祝日、年末年始を除く）以内に配信します。

※レポート構成は一部変更する場合があります。

※医療制度の解釈などに関するご質問はお答えしかねますのでご了承ください。

【注2】 個人情報データのマスクについて

本会から配布するJHAstisのシステム（アプリ）にデータを取り込むタイミングで個人情報がマスク（除去もしくは暗号化）された状態で扱われるため、参加病院のご担当者が複雑な操作をする必要はありません。

個人情報データのマスクには、下記3パターンあります。

・削除：不要なため削除

⇒医療機関情報（名称／電話番号／所在地）、氏名、被保険者証情報（記号／番号）、傷病名、コメントレコード、症状詳記レコード

※コメントレコードに関しては個人情報に該当しない一部の項目を使用する場合があります。

・匿名化：データが必要なため暗号化コードに置き換え

⇒施設コード、カルテ番号

・その他：生年月日は年齢に変更（90歳以上は一律「90」）

【注3】 データ利用許諾契約書について

提出データを安全な環境で運用し、有益な情報を効率的に配信するため、データの利用条件や範囲を定めた契約書を、日本病院会と参加病院の間で締結する必要があります。

以上